

## 第136回 番組審議会 議事録

◆開催日時 2025年8月20日(水) 10:00～

◆開催場所 (株) キャッチネットワーク 特別会議室

◆出席者

<委員>

刈谷市: 岸本 浩子 委員長、 安城市: 石川 昌子 副委員長

知立市: 小栗 朋広 委員、 坪川 優子 委員

高浜市: 廣田 久雄 委員、 深谷 里美 委員

<エフエムキャッチ>

取締役 専務執行役員: 小森 浩司

局長: 勅使河原 正直 局員: 土田 隆浩

◆欠席者

<委員>

碧南市: 石川 三成 委員、 碧南市: 榊原 正子 委員

刈谷市: 二摩 佳樹 委員、 安城市: 山田 基光 委員

<エフエムキャッチ>

代表取締役社長: 村田 康弘

◆議事内容

議題1 番組審議

1. 「Pitch Beat Street 838」についての意見交換

【局より番組説明】

<局より委員へ>

審議対象番組についての説明実施。

【ご意見】

- ・「ミュージックプログラム」ということを初めて知った。いろんな年代の曲が聴けて良かった。
- ・選曲をパーソナリティがしているのは知っていたが、個人的には懐かしく知っている曲が多くかかって良かった。
- ・曲がテーマに合っていたが、個人的にはあまり好きではないジャンルなので、曲のかたよりが気になった選曲が合わなかったのも、リアルタイムで聴いていたら聴くのをやめていたかもしれない。
- ・パーソナリティは、ベテラン揃いなので安心して聴ける。
- ・どの曜日でもパーソナリティが楽しませようとしてくれているのが伝わってきて良い。

- ・BGMが大きめでトークが聴きとりづらく気になった
  - ・地域の情報が少なく感じたので、もう少し地元のことを話してもらえると嬉しい
  - ・身近なお店が出てくると親近感がわいてよかった
  - ・途中で流れる防災インフォメーションは役立つ情報が多く良い
  - ・Pitch FMは曜日ごと番組ごとにパーソナリティがいて、県域放送と比べても多くのパーソナリティが在籍しているので、災害時は誰かが対応してくると思うと安心できる
  - ・ファンタメをラジオとテレビの同時生放送とする意図は？
- ラジオを聴いた人にテレビを、テレビを見た人にラジオを視聴してもらうのが目的。据え置きのカメラを活用して、少人数でテレビの放送を実施している
- ・キャリアズのコーナーでは、話は面白いが、アマチュアの曲をラジオで聞く際に我慢が必要。地元で音楽をがんばっている人を応援するというのは良いと思った。
  - ・キャリアズのコーナーでトークのバックに歌詞入りの曲が流れていて、トーク内容が聞きづらかった。

## 議題2 その他の意見交換

キャリアズのコーナーについてリスナーの投書について局からお伝え  
(要旨)

- ・パーソナリティの下ネタが多い
- ・ゲストに対して上から目線

→子どもたちが一緒に聴いても恥ずかしくない番組を目指しているため、キャリアズのコーナーの放送については8月中に調整し、生放送枠から収録番組枠に変更。局員が検聴した上で必要があれば編集をして放送するようにしたい。ゲストの対応については、局員が収録に立ち合い、気になることがあれば注意を行っていく。

事務局から

- ◆次回開催予定  
意見交換番組
- 2025年10月22日(水) 10:00~11:00  
「Break! (予定)」  
毎週月~金曜日 15:00~17:00

以上の議事を進行し、閉会しました。

以上